

平成２８年度第１回 伏見区基本計画推進区民会議

日時：平成２８年５月１６日

午前１０時～１１時３０分

場所：伏見区役所４階中会議室

次 第

- １ 開会，伏見区長あいさつ
- ２ 委員紹介
- ３ 座長あいさつ
- ４ 報告等
 - （１）平成２８年度伏見区運営方針について
 - （２）伏見区区民活動支援事業について
 - （３）伏見区基本計画重点戦略「融合プロジェクト」について
- ５ 意見交換等
- ６ 閉会，副座長あいさつ

京都市伏見区基本計画推進区民会議開催要綱

(趣旨)

第1条 伏見区基本計画「皆でつくる すむまち伏見」を区民、事業者等及び行政の協働により推進するに当たり、その進捗を確認し、幅広く意見を求めることを目的として、「京都市伏見区基本計画推進区民会議」（以下「会議」という。）を開催する。

(委員)

第2条 会議に参加する委員は、学識経験のある者その他伏見区長（以下「区長」という。）が適当と認める者のうちから、区長が依頼し、又は任命する。

2 前項の規定により依頼し、又は任命する委員の人数は、35人以内とする。

(任期)

第3条 委員の任期は2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

(座長の指名等)

第4条 区長は、委員のうちから会議の座長及び副座長を指名する。

2 座長は、会議の進行をつかさどる。

3 座長に事故があるときは、副座長がその職務を代理する。

4 区長は、委員のうちから専門的見地を有する者をアドバイザーに指名することができる。

(招集)

第5条 会議は、区長が招集する。

(委任)

第6条 この要綱に定めるもののほか、会議の開催に関して必要な事項は、区長が定める。

(事務局)

第7条 会議の事務局を、伏見区役所地域力推進室に置く。

附則

(施行期日)

1 この要綱は平成26年4月1日から施行する。

(関係要綱の廃止)

2 伏見区基本計画推進区民会議要綱（以下「旧要綱」という。）は、廃止する。

(経過措置)

3 この要綱の施行の際現に旧要綱に基づく伏見区基本計画推進区民会議（以下「旧伏見区基本計画推進区民会議」という。）の委員である者は、この要綱の施行の日（以下「施行日」という。）に会議の委員として依頼又は任命されたものとみなす。この場合において、その依頼され、又は任命されたものとみなされる者の任期は、第3条第1項本文の規定にかかわらず、施行日における旧伏見区基本計画推進区民会議の委員としての任期の残任期間とする。

4 この要綱の施行の際現に旧伏見区基本計画推進区民会議の座長及び副座長である者は、施行日に第4条第1項の規定により座長及び副座長に指名されたものとみなす。

伏見区基本計画推進区民会議委員名簿

(平成28年4月1日現在, 敬称略)

所 属 等	氏 名
大阪府立大学教授	橋爪 紳也
伏見区市政協力委員連絡協議会	村井 信夫
醍醐コミュニティバス市民の会	岩井 義男
醍醐いきいき市民活動センター	内野 道代
伏見区市政協力委員連絡協議会	宇野 正二
京都伏見工業会	大窪 茂
伏見区スポーツ推進委員会	岡谷 陽子
京都おやじの会連絡会	小倉 誠一
龍谷大学短期大学部教授	加藤 博史
伏見酒造組合	河崎 耕治
高松伸建築設計事務所	坂田 吉春
伏見区文化協議会	三木 善則
伏見区地域女性連合会	高橋 肇子
京都中小企業家同友会伏見支部	田中 敏博
伏見区市政協力委員連絡協議会	辻 正一
京都商工会議所中小企業経営支援センター洛南支部	外池 順一
總本山醍醐寺	仲田 順英
伏見区市政協力委員連絡協議会	中野 武司
特定非営利活動法人伏見観光協会	永山 邦明
伏見青少年活動センター	西田 尚浩
伏見区市政協力委員連絡協議会	野村 武嗣
伏見いきいき市民活動センター	三木 俊和
京都市中学校PTA連絡協議会伏見支部	南 美音
伏見商店街連盟	村上 好夫
京エコロジーセンター(公益財団法人京都市環境保全活動推進協会)	谷内口 友寛
公募委員	小山 裕太
公募委員	眞田 章午
公募委員	山本 照美
伏見区長	久保 宏
深草担当区長	岩井 英人
醍醐担当区長	三宅 英知

伏見区運営方針



平成 2 8 年度

**「住みたい、住み続けたい」と実感できる
伏見区の実現に向けて、
区民が主役のまちづくりを力強く進めます。**

目次

- 1 区民の皆様へのメッセージ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ p. 1
- 2 平成 2 8 年度は、次の施策・事業に重点的に取り組みます！・・ p. 2
 - 重点方針（１）伏見区基本計画に基づく取組を推進します・・・・・ p. 2
 - ①循環型社会の要を担い、環境共生・低炭素社会の^{さきがけ}魁をめざします
 - ②自然と歴史がいきづく地域の魅力を学び、発信します
 - ③伏見力を活かし、「新しい京都」のまちづくりを^{けんいん}牽引します
 - ④地域のコミュニティが人を育み、すこやかな暮らしを支えるまちをめざします
 - ⑤安心安全で、人にやさしい便利なまちをめざします
 - 重点方針（２）区民の皆様の目線に立ったサービスの提供と区役所機能の強化を行います・・・・・・・・・・・・・・・・・・ p. 9
- 3 「区民提案・共汗型まちづくり支援事業予算」の一覧です・・ p. 10
- 4 平成 2 8 年度の重点方針と取組の一覧です・・・・・・・・・・ p. 11

伏見区役所
深草支所
醍醐支所

1 区民の皆様へのメッセージ

この「伏見区運営方針」は、本年度の伏見区の重点的な方針や取組を区民の皆様にお示しして、説明責任を尽くすとともに、区民の皆様との情報共有を図るために策定したものです。

京都市では、門川市政3期目のスタートに当たる平成28年度は、市民一人一人が豊かさを感じ、安心安全に暮らせるまちづくりに向けて、「はばたけ未来へ！京プラン」（平成23～32年度）の新たな実施計画を着実に実行するとともに、人口減少社会の克服と東京一極集中の是正を図る「まち・ひと・しごと・こころ京都創生」総合戦略を一層推進することとしております。

伏見区においても、こうした市政方針の下、伏見区ならではの、安心安全で賑わいのある、住みよいまちづくりを今年度も進めてまいります。

まず、伏見区基本計画の着実な推進に向けて、「区民提案・共汗型まちづくり支援事業予算」がもっと活用しやすいよう制度を充実させるなど、区民が主役のまちづくり活動のより一層の推進に取り組んでまいります。

また、この間、区民の皆様や京都府警等と共に、「世界一安心安全・おもてなしのまち京都 市民ぐるみ推進運動」に、市内の他の行政区に先駆けて取組を進めてまいりました。おかげさまで、昨年の刑法犯認知件数は3千件を下回り、目標の一つが達成できました。本年度も、区民の皆様が安心安全を実際に感じられるように、地域防災力の強化などの防災・減災対策の推進も合わせて、皆様と共に、取り組んでまいります。

次に、いつまでも一人一人のいのちが輝き、また地域の担い手として活躍できる、「健康長寿のまち・伏見」の実現に向けて、オール伏見で、ひとごとではなく「じぶんごと」「みんなごと」として、健康寿命を伸ばそうという機運を高め、多彩な健康づくりが進められる、そんな取組を進めてまいります。

さらに、文化首都・京都にとって画期的な出来事となった、文化庁の京都への移転決定を最大限に活かして、伏見区でも、文化や観光の振興、また賑わいづくりを積極的に進めてまいります。

最後に、区役所・支所でも、引き続き、市民サービスの更なる向上を目指し、区民の皆様の目線に立った、わかりやすく、ていねいな窓口対応を実践してまいります。

ここ伏見区は、人口約28万人、市民の5人に1人が伏見区民という市内最大の行政区です。私共・区職員は、区長・担当区長を先頭にして、区民の皆様との信頼関係を大切にしながら、皆様と共に、子どもたちが、生まれ育ってよかった、また、子育て家庭が、子育てをしてよかった、さらに、あらゆる世代の方々が、住んでよかった、と心から実感できる、個性と魅力あふれる伏見区を目指して、全力を傾けてまいります。

区民の皆様には、変わらぬ、区政へのご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げまして、ごあいさついたします。

伏見区長 久保 宏
深草担当区長 岩井 英人
醍醐担当区長 三宅 英知



深草地域のマスコットキャラクター
深草うずらの「吉兆（きっちょう）くん」



伏見区シンボルマーク



醍醐地域のイメージキャラクター
もちもちいん

2 平成28年度は、次の施策・事業に重点的に取り組みます！

平成 28年度は、伏見区基本計画の着実な推進に向けて、「区民提案・共汗型まちづくり支援事業予算」（10ページ参照）を活用するとともに、市役所の関係部署ともしっかりと連携しながら、以下の重点方針に基づいた具体的な施策及び事業に取り組んでまいります。

重点方針（1） 伏見区基本計画に基づく取組を推進します

伏見区基本計画推進区民会議における、区民及び事業者等からの幅広い意見を踏まえ、基本計画に掲げる「伏見区全域の5つのまちづくりの取組目標」の実現に向けた取組を進めます。

- ① 循環型社会の要を担い、環境共生・低炭素社会の^{さきがけ}魁をめざします
- ② 自然と歴史がいきづく地域の魅力を学び、発信します
- ③ 伏見力を活かし、「新しい京都」のまちづくりを牽引します
- ④ 地域のコミュニティが人を育み、すこやかな暮らしを支えるまちをめざします
- ⑤ 安心安全で、人にやさしい便利なまちをめざします

①循環型社会の要を担い、環境共生・低炭素社会の^{さきがけ}魁をめざします

1 伏見エコライフプロジェクト

地域力推進室

区民が主役のエコライフ活動の実践に向け、市民活動団体、事業者、行政等の交流・連携を促進しつつ、区民一人一人が環境にやさしい行動をするきっかけとなる事業展開と情報発信を目指します。

○区民参加型交流イベントの継続実施＜平成 28 年 6 月、12 月＞

○環境活動に携わる人への取材活動と情報発信＜年間目標件数 17 件＞

○「伏見のエコな人図鑑」などのコンテンツの充実＜平成 29 年 3 月＞ など

2 エコまちステーション

環境政策局

区役所・支所内に設置した、総合的な環境行政の拠点窓口であるエコまちステーションを中心に、地域における自主的な清掃活動、古紙などのコミュニティ回収や使用済てんぷら油回収等のごみ減量・リサイクル活動への支援、ごみの分別に関する相談、地球温暖化対策の普及啓発等、区民の皆様との共汗の輪を広げる取組を行います。

3 南部クリーンセンター第二工場(仮称)建替え整備事業

環境政策局

南部クリーンセンター第二工場（仮称）の建替えに当たっては、高効率なごみ発電やバイオガス発電などの最新の廃棄物処理設備を整備するとともに、これまでのクリーンセンターのイメージを一新させ、楽しみながら世界最先端の環境技術やごみ減量などについて学べる環境学習施設を整備することとしており（平成 31 年度稼働予定）、平成 28 年度は、引き続き建替え整備工事を行います。

②自然と歴史がいきづく地域の魅力を学び、発信します

4 伏見連続講座-ふれて、して、みて伏見-

地域力推進室

「伏見ですむ」人が地域の魅力や資源を再発見し、歴史や文化をはじめとする伏見の魅力「伏見魅力」を内外に発信していく取組として、区内の大学・地域団体が連携し、それぞれの特色を生かした幅広い分野から、講演会や体験学習等を実施します。

○更なる内容の充実や参加者層の拡大＜平成28年9月受講ガイド配布＞ など

③伏見力を活かし、「新しい京都」のまちづくりを^{けんいん}牽引します

5 伏見ルネッサンスプランの推進

伏見区役所 地域力推進室

横大路地域の住民・事業者と本市が協働して、「伏見ルネッサンスプラン」（平成19年3月策定）に基づく取組を進め、横大路地域の再生、更には京都市南部地域全体の活性化を目指します。

○プランの具体化及び事業の推進

＜区画整理事業の推進、水環境保全センター設備更新工事の推進＞ など

6 久我・久我の杜・羽束師地域のまちづくりの推進

伏見区役所 地域力推進室

久我・久我の杜・羽束師地域における住民、行政、双方の取組の指針である「久我・久我の杜・羽束師地域の総合的なまちづくりビジョン」に基づく取組を進め、「多世代が住む緑豊かな誰もが好きになれるまち」を目指します。

○モビリティ・マネジメントの取組による公共交通の利便性向上 など

7 伏見南部の観光振興

地域力推進室

伏見南部地域(旧伏見市周辺)への観光客誘客のため、大学や地域と共同し、観光客に伏見の魅力を発信するとともに、地域の活性化につながる観光モビリティマネジメントの取組を実施し、将来は周辺地域(淀、京都市中心部、宇治市)との連携を図ります。

○外国人観光客にも対応した観光パンフレットやマップ等の作成

○公共交通機関を活かした、新規や既存のイベントと連携した取組 など

8 らくなん進都のまちづくりの推進

都市計画局

新しい京都の活力を支える南部地域の先導地区として位置付けるらくなん進都(※)のまちづくりを進めるため、土地所有者奨励金制度の拡充等による企業集積の推進、緑化助成による良好な都市環境の創出のほか、交通利便性の向上に向けたレンタサイクル社会実験を実施します。

※らくなん進都・・・油小路通を中心とした、概ね十条通、宇治川、東高瀬川、国道1号に囲まれた約607haの地区

④地域のコミュニティが人を育み、すこやかな暮らしを支えるまちをめざします

9 伏見区区民活動支援事業

地域力推進室

伏見区におけるまちづくりの将来像の実現を目指して、区民が自主的に企画し、実践する事業を公募し、基本計画の実現に資すると認められる事業に対して補助金の交付等により支援します。

○支援事業制度の見直し・充実<小規模枠の充実、土曜・夜間相談会の開催等>

○採択事業への支援策の充実<広報面でのサポート等> など

10 伏見をさかんにざっくばらん

地域力推進室

伏見区への熱い思いをお持ちの方が集まる場を提供し、参加者が伏見のまちへの思いをざっくばらんに出し合いながら、ワークショップ形式で議論を深め、区民が主役のまちづくり活動を生み出していきます。

○事業提案から実際のまちづくり活動までのサポート体制の充実<定例会月1回開催>

○参加者間の連携を重視した活動の機会及び場の拡大<ふれあいプラザ等でのブース出展>など

11 つなかいと活力あるまち・深草

深草支所 地域力推進室

地域の資源をもとに、地域住民やNPO法人等が、ワークショップやフィールドワークによる活動を通じて、住民主体のまちづくり活動のネットワークを形成することを支援し、深草の魅力あるまちづくりと、未来の深草を担う人材を育成します。

○「深まるねっと」による大岩神社周辺の整備活動やワークショップを通じた人の輪づくり

○深草トレイルに英語版の標示やマップ追加 <平成28年6月> など

12 おとなだいで塾

醍醐支所 地域力推進室

地域の次世代を担う志ある若手住民に対し、いきいき市民活動センター、人づくり21世紀委員会、NPO、おとなだいで塾修了生、京都橘大学地域連携センター、学生ボランティア、ふしぎくなどと連携・協力しながら、まちづくりの知識や手法について専門性の高い講座を行い、地域活動の新たな担い手として育成します。

○次世代の地域活動の担い手の育成<平成28年6月から>

○受講者の地域活動への参画 など

13 向島ニュータウンの活性化に係る取組の推進

都市計画局・地域力推進室

向島ニュータウンの活性化を図るため、住環境、子育て、地域コミュニティなど多角的・総合的視点からまちづくり全体のあり方を検討し、目指すべきまちの方向性等を「向島ニュータウンまちづくりビジョン」として取りまとめ、子育て・若年層世帯の定住促進に向けた市営住宅のリノベーションをはじめとして、魅力あるまちへと再生するための取組を推進します。

○「向島ニュータウンまちづくりビジョン」を策定 など

14 健康長寿プロジェクト

伏見区役所 健康づくり推進課

運動と健康情報の普及啓発を行うボランティア“スリムサポートかなえ隊”や“禁煙サポーター”を中心に、地域における区民主体の健康づくりの取組を推進します。

- 健康情報の普及啓発リーフレット等の作成＜平成28年12月＞
- 新たな健康づくりサポーターの育成、取組内容や活動拠点の拡大＜平成29年2月＞
- 健康づくりサポーターのスキルアップ講座を実施＜毎月1回実施＞ など

15 健康長寿のまち・深草

深草支所 地域力推進室・支援保護課・健康づくり推進室

住民の健康づくりを促進するため、地域や大学等と連携し、ラジオ体操や気軽に参加できる地域活動などの情報を盛り込んだ健康マップを作成・各戸配布するほか、深草の魅力的な景観である疏水沿いに、ベンチの設置や花植えを行うなど、「深草のプロムナード（散歩道）」として一層歩きたくなる環境づくりを進めます。

- 深草まるごと健康マップ（仮称）＜平成28年12月配布＞
- 深草疏水に相応しい「みんなのベンチ」の設置等＜平成29年3月＞ など

16 健康長寿のまち・醍醐

醍醐支所 地域力推進室・支援課・健康づくり推進室

健康づくりサポーター、京都橘大学地域連携センター、おとなだいご塾参加者、地域住民、学生ボランティア等との協働により、ライフステージ（幼少期、青少年期、高齢期等）や分野（食生活、運動等）に応じた健康づくりを推進するイベントや広報普及活動の実施など、「健康長寿のまち・醍醐」の実現に取り組みます。

- ライフステージ等に応じた健康づくりの推進＜平成28年7月から＞
- 健康づくりに関する情報発信の充実＜平成28年7月から＞
- 地域・大学との連携による健康づくり事業の企画・開催＜平成28年7月から＞ など

17 「ふ・し・み」子育て支援プロジェクト

伏見区役所 支援課・健康づくり推進課

各保育所・幼稚園・児童館等の関係機関の協力のもと、入園先の選択や地域での子育てに役立つ情報発信等を行います。また、保健センターのプレイルームを活用して、保育所・児童館と協働し、遊びを通じての子どもとの関わり方について、保育士等と保護者が一緒に考える場とするなど、育児不安の軽減につなげます。

- 保育所・幼稚園・児童館・医療機関等の情報満載のパンフレット発行＜平成28年7月配布＞
- 「プレイルームで遊ぼう」の実施＜毎月1回＞ など

18 子育てしたいまち・深草

深草支所 地域力推進室・支援保護課

妊娠期からの情報提供を充実させるため、地域の子育て中のお母さんからの有益な情報や、緊急時の相談情報の提供等の地域ぐるみの子育て応援により、安心して子育てする環境を図ります。

- 「吉兆くんの子育て応援便」による情報提供の更なる充実＜年間目標件数100件＞
- 「吉兆くん」フェイスブック等による深草の情報や魅力の発信＜毎週1件以上＞ など

19 地域を上げて支える「だいごっこ」の育み

醍醐支所 地域力推進室・支援課

保育園、こども園、幼稚園、小学校、児童館、民生児童委員等の地域の子育て応援者が連携し、地域を挙げて「だいごっこ」の育みを支える風土づくりを進めることで、安心して子育てができる「子どもの笑顔があふれるまち醍醐」の実現に取り組みます。

- 民生児童委員等地域の子育て応援者の活動の推進<「すくすくだいごっこ」の実施学区拡大>
- 「だいごっこ育み委員会」活動の推進<絵画展及び研修会等の開催> など

20 福祉・保健ネットワークの充実

伏見区役所 支援課・健康づくり推進課

高齢者や障害のある人が住み慣れた地域で安心して生活できるようにするとともに、子どもを新生児期から切れ目なく地域で健やかに育む仕組みづくりを推進するために、地域、関係団体及び行政が連携し、取組や支援を行います。

- 伏見区地域福祉推進委員会の開催及び事業実施への協力<シンポジウム・講演会等の開催>
- 家庭訪問支援活動「すくすくふしみっ子」の希望者拡大支援<新マスコットキャラクター「ふ・し・み三兄弟」の広報活用等>
- 児童、障害者及び高齢福祉の各分野における福祉の担い手によるネットワーク形成への支援など

21 地域へ広げる健康づくり

保健センター

地域出張型の健康教室や関係機関、地域住民との協働で健康教室事業を開催することにより、健康づくり活動を地域に浸透させ、健康づくりや感染症に対する意識・関心を高め、区民自らが健康づくりの向上に取り組めるようなプログラムの充実を図っていきます。

- 地域出張型教室の充実
- 若い世代を対象とした健康づくり事業の充実 など

22 乳幼児期、思春期の心身の健康づくり

保健センター

「京都市未来こどもプラン」に基づき、思春期のこころとからだの健康づくり、望ましい食生活を営む力を育むための環境づくり、乳幼児の健やかな発育・発達のための支援等に対してさまざまな施策を実施します。

- 親子対象の健康づくり講座及び地域出張型健康教室の実施
- 思春期の健康教室（防煙教室、性感染症対策、いのちの教育等）の充実 など

23 向島小中一貫教育校創設に向けた取組の推進

教育委員会

子どもたちのより良い教育環境の実現を目指し、向島中学校区において学校統合による小中一貫教育校を平成31年4月に創設するため、地元3学区と関係小中学校のPTA等で組織される「創設協議会」と連携して、開校準備を進めます。

⑤安心安全で、人にやさしい便利なまちをめざします

24 地域防災支援プロジェクト

地域力推進室

地域における防災活動への支援や、円滑な避難所開設・運営に向けた取組への協力を行うとともに、区民の防災意識を高める取組を実施する。

- 地域の防災関係団体が行う活動への支援
- 学区が実施する総合防災訓練や、避難所運営マニュアルの検証・改訂への協力
- 防災意識向上のための講習会の開催 など

25 災害に強いまちづくりの推進

地域力推進室

水害や土砂災害などの自然災害から区民の生命と暮らしを守るため、国や府などと連携して災害に強いまちをつくとともに、消防、警察など関係機関との連携により防災・減災の取組を一層推進し、災害に強い、安心安全のまちづくりを進めます。

- 災害危険箇所対策会議の実施
- 区総合防災訓練の実施、学区総合防災訓練への積極的参画
- 土砂災害警戒区域の早期指定、及び指定後のハザードマップ作成への協力 など

26 世界一安心安全・おもてなしのまち京都 市民ぐるみ推進運動

地域力推進室、文化市民局

平成27年3月に策定した「伏見区版運動プログラム」に基づき、街頭犯罪の防止、子どもたちの安全対策など、身近な安心安全の確保を目指し、区民、事業者等と共に活動を行う。

- 各地域の実情に応じた安心安全のための取組

（平成28年度目標）＜市民生活実感調査における「安心して暮らせるまちであると思う伏見区民の割合」41.0％＞、＜京都市域を訪れる外国人観光客満足度調査において、治安に関し、「大変満足」又は「満足」と感じた外国人観光客の割合 92.5％＞ など

27 安心生活推進プロジェクト

地域力推進室

街頭犯罪の防止や子どもたちの安全対策など、身近な安心安全の確保のための区民、事業者の自主的活動を支援します。

- 安心安全に関する地域での自主的活動への財政的支援＜未活用の学区への活用促進＞ など

28 大岩街道周辺地域の良好な環境づくりの推進

深草支所 地域力推進室

「大岩街道周辺地域の良好な環境づくりに向けたまちづくりの方針」に基づき、「整備を誘導するエリア」について、関係局との連携の下、地区計画制度の活用等を通じて、良好な環境づくりを誘導していきます。

29 不良な生活環境を解消するための支援

全課

地域の皆さんと連携し、安全安心で快適な市民生活を確保することを目的として、ごみ屋敷等、地域の生活環境が衛生上、防災上又は防犯上不良となっている状態の解消・支援を目指します。
○ごみ屋敷等、地域の生活環境が衛生上、防災上又は防犯上不良となっている状態の速やかな解消＜対策会議開催＞ など

30 健康危機管理対策の充実

保健センター

各種感染症への対策及び食中毒等の発生に際し、関係機関との連携を一層強化し、より迅速かつ的確に対応するとともに、感染症予防についての啓発等に努めます。
○各種感染症への対策及び食中毒等に対し、関係機関との連携強化及び迅速かつ的確な対応
○感染症予防についての啓発等 など

31 スポーツ施設等整備

文化市民局

横大路運動公園の再整備・防災機能強化に向けて、整備計画等の一部見直しに取り組みます。

32 道路のバリアフリー化の推進

建設局

京阪藤森地区及び桃山御陵前地区の道路の整備を行います。

33 「いのちを守る 橋りょう健全化プログラム」の推進

建設局

宮前橋、羽束師橋等10橋の整備に取り組みます。

重点方針（２） 区民の皆様の目線に立ったサービスの提供と区役所機能の強化を行います

34 市民サービスの向上

全課

市民の目線に立った良質な市民サービスの提供に向けて、職員の聴く力、伝える力の向上に努め、わかりやすく、丁寧な説明を行うとともに、正確で迅速な事務処理を行います。

また、制度改正等の皆様にお知らせすべきことは、市民しんぶん伏見区版「きらり伏見」、伏見区ホームページ等を活用し、確実な周知に努めます。

- 来庁者への親切丁寧かつ寄り添う姿勢での対応と的確な説明
- 制度改正等について、受給対象者等への漏れのない周知
- 情報発信機能（ホームページ等）の改修及び充実
- マイナンバー制度の周知及びマイナンバーカードの普及 など

35 「京都市職員コンプライアンス推進指針」に基づく取組の推進

全課

各所属において服務及び業務状況の管理を徹底するとともに、職場ミーティング等あらゆる機会を捉え、全職員が公務員としての高い規範意識を常に持ち、公私における法令の遵守及び創造的かつ主体的な職務遂行を徹底します。

- 〝きょうかん〟推進委員会の実施＜随時（全庁〝きょうかん〟推進部会開催後）＞
- コンプライアンスに係る職場ミーティングの実施＜コンプライアンス推進月間（８～９月）＞
- 適正・公平な事務遂行と行政情報の適正な管理 など

36 各種保険料等徴収率の向上

福祉介護課、支援課(支援保護課)、保険年金課

保険料及び保育料の負担の公平性を確保するため、納付相談等による自主的な納付を一層推進していくとともに、滞納者への効率的な財産調査や効果のある差押えを徹底するなどの取組を強化し、徴収率の向上に努めます。

37 生活保護受給者に対する就労支援の促進

保護課(支援保護課)

有効求人倍率の全国平均は、平成２０年の経済不況による失業者の増加に伴い急激に悪化しましたが、その後緩やかに改善し平成２６年には１.０倍を超えました。この状況をふまえ、当課においても福祉就労支援コーナー（区役所内のハローワーク窓口）の利用や就労支援員・就労意欲喚起等の支援事業等を活用し、生活保護を受給されている方に対して就労・自立支援をサポートします。

3 「区民提案・共汗型まちづくり支援事業予算」の一覧です

(1) 区民提案型支援事業

32,445千円

区民の皆様が自ら考え、提案し、行動する取組に対し財政的支援を行うための予算

基本計画の実現に向けた取組を推進していくため、地域のまちづくりを、区役所・支所が柔軟かつスピーディにしっかりと支えていく協働の仕組みとして、創設された「区民提案・共汗型まちづくり支援事業予算」を活用し、区民が主役のまちづくり活動を更に活性化してまいります。

ア 区民活動支援事業枠（一般公募）

区民自らが提案し、自らで取り組むまちづくり活動を公募し、財政的支援を行う。

○伏見区区民活動支援事業 11,020千円 … 9

イ 伏見力向上サポート事業枠

区民主体のまちづくり活動に対して、行政が財政的支援を行うと同時に、側面的なサポートを行う。

○融合プロジェクト推進事業	6,980千円	
・伏見エコライフプロジェクト		… 1
・伏見連続講座		… 4
・伏見をさかなにざっくばらん		… 10
○地域防災支援プロジェクト	3,700千円	… 24
○安心生活推進プロジェクト	2,245千円	… 27
○「ふ・し・み」子育て支援プロジェクト	500千円	… 17
○健康長寿プロジェクト	300千円	… 14
○伏見南部の観光振興	600千円	… 11
○健康長寿のまち・深草	1,900千円	… 15
○つながりと活力あるまち・深草	2,000千円	… 11
○子育てしたいまち・深草	500千円	… 18
○おとなだいご塾	1,300千円	… 12
○地域を上げて支える「だいごっこ」の育み	800千円	… 19
○健康長寿のまち・醍醐	600千円	… 16

(2) 共汗型事業

12,970千円

行政が区民の皆様と共に汗して、区基本計画の推進に向けた事業を実施するための予算

○大岩街道周辺地域の良好な環境づくりの推進	4,000千円	… 28
○伏見区基本計画進行管理	200千円	
○区民ふれあい事業	8,770千円	

4 平成28年度の重点方針と取組の一覧です

(注)斜体 関連する局重点事

重点方針(1) 伏見区基本計画に基づく取組を推進します		
28年度重点取組		
取組名	目標	所属等
①循環型社会の要を担い、環境共生・低炭素社会の魅をめざします		
1 伏見エコライフプロジェクト	・区民参加型交流イベントの実施 ・環境活動に携わる人への取材活動と情報発信 ・「伏見のエコな人図鑑」などのコンテンツの充実	地域力推進室
2 エコまちステーション	・コミュニティ回収や使用済てんぷら油回収など、地域の自主的なごみ減量の取組の支援 ・地域のイベント等での、ごみ半減をめざす「しまつのころ条例」の推進に向けた、2Rやごみの分別・リサイクルの周知・啓発	環境政策局
3 南部クリーンセンター第二工場(仮称) 建替え整備事業	・建替え整備工事	環境政策局
②自然と歴史がいきづく地域の魅力を学び、発信します		
4 伏見連続講座 -ふれて、して、みて伏見-	・更なる内容の充実や参加者層の拡大	地域力推進室
③伏見力を活かし、「新しい京都」のまちづくりを牽引します		
5 伏見ルネッサンスプランの推進	・プランの具体化及び事業の推進	伏見区役所 地域力推進室
6 久我・久我の杜・羽東師地域のまちづくりの推進	・モビリティ・マネジメントの取組による公共交通の利便性向上	伏見区役所 地域力推進室
7 伏見南部の観光振興	・外国人観光客へも対応したパンフレットやマップ等の作成、新規や既存のイベントと連携した取組 ・公共交通機関を活かした、新規や既存のイベントと連携した取組	伏見区役所 地域力推進室
8 らくなん進都のまちづくりの推進	・土地所有者奨励金制度の拡充等による企業集積の推進 ・緑化助成による良好な都市環境の創出 ・交通利便性の向上に向けたレンタサイクル社会実験	都市計画局
④地域のコミュニティが人を育み、すこやかな暮らしを支えるまちをめざします		
9 伏見区民活動支援事業	・支援事業制度の見直し・充実 ・探択事業への支援策の充実	地域力推進室
10 伏見をさかになにざっくばらん	・事業提案から実際のまちづくり活動までのサポート体制の充実 ・参加者間の連携を重視した活動の機会及び場の拡大	地域力推進室
11 つながりと活力あるまち・深草	・「深まるねっと」による大岩神社周辺の整備活動やワークショップを通じた人の輪づくり ・深草トレイルに英語版の標示やマップ追加	深草支所地域力推進室
12 おとなだいご塾	・次世代の地域活動の担い手の育成 ・受講者の地域活動への参画	醍醐支所地域力推進室
13 向島ニュータウンの活性化に係る取組の推進	・「向島ニュータウンまちづくりビジョン」を策定 ・同ビジョンを推進するための地域主体のエリアマネジメント組織を設立	都市計画局 伏見区役所 地域力推進室
14 健康長寿プロジェクト	・健康情報の普及啓発リーフレット等の作成 ・新たな健康づくりサポーターの育成、取組内容や活動拠点の拡大 ・健康づくりサポーターのスキルアップ講座を実施	伏見区役所健康づくり推進課
15 健康長寿のまち・深草	・深草まるごと健康マップ(仮称) ・深草疏水に相応しい「みんなのベンチ」の設置等	深草支所地域力推進室 支援保護課 健康づくり推進室
16 健康長寿のまち・醍醐	・ライフステージ等に応じた健康づくりの推進 ・健康づくりに関する情報発信の充実 ・地域・大学との連携による健康づくり事業の企画・開催	醍醐支所地域力推進室 健康づくり推進室
17 「ふ・し・み」子育て支援プロジェクト	・子育て支援情報の提供・広報の充実 ・プレイルームで遊ぼう	伏見区役所 福祉部支援課 健康づくり推進課
18 子育てしたいまち・深草	・「吉兆くんの子育て応援便」による情報提供の更なる充実 ・「吉兆くん」フェイスブック等による深草の情報や魅力の発信	深草支所地域力推進室 支援保護課
19 地域を上げて支えるだいがっこの育み	・民生児童委員等地域の子育て応援者の活動の推進 ・「だいがっこ育み委員会」活動の推進	醍醐支所地域力推進室 福祉部支援課
20 福祉・保健ネットワークの充実	・伏見区地域福祉推進委員会の開催及び事業実施への協力 ・家庭訪問支援活動「すくすくふしみっ子」の希望者拡大支援 ・児童、障害者及び高齢福祉の各分野における福祉の担い手によるネットワーク形成への支援	伏見区役所支援課 健康づくり推進課
21 地域へ広げる健康づくり	・地域出張型教室の充実 ・若い世代を対象とした健康づくり事業の充実	保健センター
22 乳幼児期、思春期の心身の健康づくり	・親子対象の健康づくり講座及び地域出張型健康教室の実施 ・思春期の健康教室(防煙教室、性感染症対策、いのちの教育等)の充実	保健センター
23 向島小中一貫教育校創設に向けた取組の推進	・平成31年4月の向島中学校校区における学校統合による小中一貫教育校の創設に向けた取組を推進	教育委員会

⑤安心安全で、人にやさしい便利なまちをめざします			
24	地域防災支援プロジェクト	・地域の防災関係団体が行う活動への支援 ・学区が実施する総合防災訓練や、避難所運営マニュアルの検証・改訂への協力 ・防災意識向上のための講習会の開催	地域力推進室
25	災害に強いまちづくりの推進	・災害危険箇所対策会議の実施 ・区総合防災訓練の実施、学区総合防災訓練への積極的参画 ・土砂災害警戒区域の早期指定、及び指定後のハザードマップ作成への協力	地域力推進室
26	世界一安心安全・おもてなしのまち京都市民ぐるみ推進運動	・各地域の実情に応じた安心安全のための取組	地域力推進室
27	安心生活推進プロジェクト	・安心安全に関する地域での自主的活動への財政的支援	地域力推進室
28	大岩街道周辺地域の良好な環境づくりの推進	・地区計画制度の活用等を通じて、良好な環境づくりを誘導	深草支所地域力推進室
29	不良な生活環境を解消するための支援	・ごみ屋敷等、地域の生活環境が衛生上、防災上又は防犯上不良となっている状態の速やかな解消	全課
30	健康危機管理対策の充実	・各種感染症への対策及び食中毒等に対し、関係機関との連携強化及び迅速かつ的確な対応 ・感染症予防についての啓発等	保健センター
31	スポーツ施設等整備	・横大路運動公園の再整備・防災機能強化に向けて、整備計画等の一部見直しに取り組む。	文化市民局
32	道路のバリアフリー化の推進	・京阪藤森地区及び桃山御陵前地区の道路整備	建設局
33	「いのちを守る 橋りよう健全化プログラム」の推進	・「いのちを守る 橋りよう健全化プログラム」に基づく橋りようの耐震補強、老朽化修繕の推進	建設局
重点方針(2) 区民の皆様の目線に立ったサービスの提供と区役所機能の強化を行います			
34	市民サービスの向上	・来庁者への親切丁寧かつ寄り添う姿勢での対応と的確な説明 ・制度改正等について、受給対象者等への漏れのない周知 ・情報発信機能(ホームページ等)の改修及び充実 ・マイナンバー制度の周知及びマイナンバーカードの普及	全課
35	「京都市職員コンプライアンス推進指針」に基づく取組の推進	・“きょうかん”推進委員会の実施 ・コンプライアンスに係る職場ミーティングの実施 ・適正・公平な事務遂行と行政情報の適正な管理	全課
36	各種保険料徴収率の向上	・保険料の負担の適正かつ公平性を保つため、徴収の取組を実施	福祉介護課 支援課(支援保護課) 保険年金課
37	生活保護受給者に対する自立支援の促進	・福祉就労支援コーナー(区役所内のハローワーク窓口)の利用や就労支援・就労意欲喚起等の支援事業等の活用による就労・自立支援の促進	保護課(支援保護課)

区民の皆様からの御意見・御提案をお待ちしています。

伏見区役所地域力推進室

〒612-8511 伏見区鷹匠町 39-2

TEL : 075-611-1295 (直通) FAX : 075-611-4716

TEL : 075-611-1101 (代表)

深草支所地域力推進室

〒612-0861 伏見区深草向畑町 93-1

TEL : 075-642-3125 (直通) FAX : 075-643-7719

TEL : 075-642-3101 (代表)

醍醐支所地域力推進室

〒601-1366 伏見区醍醐大構町 28

TEL : 075-571-6105 (直通) FAX : 075-573-1505

TEL : 075-571-0003 (代表)

URL : www.city.kyoto.lg.jp/fushimi/

平成 28 年 4 月発行



★だいすきっ！京都。寄付金の御案内★

わがまち「伏見区」を応援してください！！



京都市では、全国の京都ファンの方、京都市民の方の思いを、形ある施策として実現するために、「だいすきっ！京都。寄付金」（ふるさと納税寄付金）を設けています。

寄付をいただいた場合、個人住民税等において優遇措置を受けることができます。

伏見区に寄付いただける場合は、寄付申出書の応援メニュー欄に、
「文化・景観・環境・**地域振興**（伏見区）」と記載してください。

申出書は、区役所・支所・出張所で配架中。詳しくは、ホームページを御覧ください。

だいすきっ！京都

検索



平成28年度 「区民活動支援事業」募集のご案内

伏見区では、区民の皆さんが、自分たちの地域を暮らしやすい魅力あふれるまちにしていくため、区内でまちづくり活動を実施される団体・グループに活動経費の一部を支援する「伏見区区民活動支援事業」の募集を行います。

募集期間

平成28年4月15日(金)～5月13日(金)

一般枠

上限60万円（必要事業経費の2分の1以内）

府の補助制度等を併用すれば、自己負担を軽減できます。

小規模枠

上限15万円（必要事業経費の5分の4以内）

規模が小さくても魅力的な活動を支援！自己負担を軽減できる制度もあります。

小規模枠の
補助金上限額と
補助割合を充実！

★土曜日・夜間相談会★

- ① 4月16日(土) 10時00分～11時00分
場所：伏見区総合庁舎1階ロビー
- ② 4月26日(火) 18時00分～19時00分
場所：深草総合庁舎4階会議室
- ③ 4月28日(木) 18時30分～19時30分
場所：醍醐総合庁舎3階会議室



相談・問合せ先

伏見区役所地域力推進室まちづくり推進担当（TEL611-1144）

深草支所地域力推進室まちづくり推進担当（TEL642-3203）

醍醐支所地域力推進室まちづくり推進担当（TEL571-6135）

1 支援対象となる事業

補助金交付決定日(※)から平成29年3月31日までに伏見区内で実施する事業で、下記の伏見区基本計画取組目標のいずれかに該当するものです。

※ 平成28年7月上旬の予定。交付決定日以前に着手する場合は、事前着手届【提出書類⑤】の提出が必要。

【伏見区基本計画の5つの取組目標】

- 1 循環型社会の要を担い、環境共生・低炭素社会の魅をめざします
- 2 自然と歴史がいきづく地域の魅力を学び、発信します
- 3 伏見力を活かし、「新しい京都」のまちづくりを牽引します
- 4 地域のコミュニティが人を育み、すこやかな暮らしを支えるまちをめざします
- 5 安心安全で、人にやさしい便利なまちをめざします

ただし、以下の事業は支援対象になりません。

- 学区まつりや学区民体育祭など地域で既に恒例となっている既存事業
- 政治・宗教・営利(活動)を目的とした事業
- 公の秩序又は善良の風俗に反する事業

重点テーマ

4-③私たちは地域の福祉力、
教育力を高めていきます
(健康長寿・子育て支援等)

2 支援対象となる団体

伏見区内で支援対象となるまちづくり活動を実施し、活動終了時まで責任をもって遂行できる団体・グループ。

ただし、申請できるのは、一団体・一グループ当たり、一事業のみです。

また、一事業に対して、最大2回まで支援を受けることが可能です。

(年度ごとに申請が必要)

3 支援内容

①一般枠

補助金交付額は、必要事業経費(注1)の2分の1以内で上限は60万円です。京都府の地域力再生プロジェクト支援事業交付金制度等を併用することで、自己負担を軽減できます。また、事業完了前に補助金交付額の2分の1をお支払いすることも可能です。

《申請例》 府地域力再生プロジェクト支援事業の一般(公共)プログラム(3分の1補助)と併用する場合

(必要事業経費)

150万円	区60	(府50)	自40
120万円	区60	(府40)	自20
60万円	区30	(府20)	自10
30万円	区15	(府10)	自5

府制度との併用により、自己負担が軽減されます。

(区=区民活動支援事業補助金 府=地域力再生プロジェクト支援事業交付金 自=自己資金等 単位:万円)

②小規模枠

補助金交付額は、必要事業経費(注1)の5分の4以内で上限は15万円です。ただし、上限の範囲内で、採択事業に参画するボランティアスタッフの労力を金額に換算することで、自己負担を軽減できます。

《申請例》

(必要事業経費)

15万円	区12	自3	区3	ボランティアスタッフの労力を金額に換算し、自己資金に充当できます (例: 500円×6名×10時間=3万円)
20万円	区15	自5		※補助金額が上限の15万円に達するため、補助金の加算不可

(区=区民活動支援事業補助金 自=自己資金等 単位:万円)

《労力の換算方法》

注意 実際にスタッフにお支払いすることはできません。

採択事業に参画する無償のボランティアスタッフの労力を、一人1時間当たり500円として換算します。

(注意事項)

ア 金額換算の対象は、事業を実施する団体・グループの運営に参画する無償のボランティアとします。採択事業の運営に参画しない一般参加者(来場者等)は含みません。

イ 労力換算に基づいて積算した補助金交付を申請する団体は、申請書提出の際に、「労力換算額算定書」【提出書類④】を提出していただきます。

ウ 補助金交付額が上限の15万円に達する場合は、労力換算による補助金の加算はできません。

注1 **※必要事業経費に該当するものの例※**

- (1) 事業活動に必要な資材及び消耗品等の購入費用
- (2) パンフレット、チラシ等の広報物の印刷、製作、発送に要する費用
- (3) 活動の記録に要する費用
- (4) 会場使用料及び機材等の賃貸借にかかる費用
- (5) 会場設営等事業活動に直接必要な役務にかかる費用
- (6) ボランティア保険等の事業活動に直接必要な保険の掛け金
- (7) 事業活動として行う講演会等の講師及びアドバイザーへの謝礼金
- (8) 事業活動に参画する講師、従事者及びボランティア等の交通費
- (9) その他区長が必要と認める費用

※必要事業経費に該当しないものの例※

- (1) 平成28年3月31日以前又は、平成29年4月1日以降の事業に要する費用
- (2) 団体の運営に係る経常的な経費(電話代・光熱水費・ガソリン代などのうち事業活動に必要となる経費と区分ができない経費も含む)
- (3) 団体構成員への人件費、謝金(講師としての謝金など専門性を有するものは除く)
- (4) 個人給付にあたる経費(抽選会の景品・参加賞等)
- (5) 食糧費(飲食・打ち上げ・レセプション等)ただし講演・会議用のお茶、水類を除く。
- (6) 領収書(※)が無い等、支出の根拠が確認できない経費
- (7) 用途が不明な経費
- (8) その他区長が適当と認めないもの

※ 領収書には、日付、宛名、領収した人、品物名(但書き)が記載されていることが必要です

4 選考方法

学識経験者、地域団体、公募委員で構成される「区民活動支援事業審査会」(以下「審査会」という。)において、審査基準に基づき事業内容の審査を行います。その審査結果を踏まえ、区長、担当区長が支援事業を決定し、各申請団体に文書で通知します。(7月上旬予定)

審査会では、一般枠は、申請団体によるプレゼンテーション(事業説明)がありますが、小規模枠は、書類審査のみとなります。なお、プレゼンテーションについては、一般公開します。

【審査会について(予定)】

日時:平成28年6月24日(金)(1団体5~10分程度、時間は別途通知)

場所:伏見区総合庁舎4階会議室

【審査基準】

- ① 事業計画は具体的で実現可能なものか
- ② 経費の積算は妥当なものか
- ③ 地域の課題解決に資する事業か
- ④ 斬新で他のモデルとなる事業か
- ⑤ 今後、自立・継続していく見込みのある事業か

重要
申請書類を作成する際には、
審査基準を意識しましょう。

5 応募方法

申請書等に必要事項を御記入いただき、お電話で御予約のうえ、活動区域の区役所・支所のまちづくり推進担当の窓口にて5月13日（金）までに提出してください。

【提出書類】

①～⑥については、区役所・支所・出張所で様式を配布しています。又は伏見区ホームページ（<http://www.city.kyoto.lg.jp/fushimi/>）からもダウンロードができます。

- | | |
|-----------------------------|---|
| ① 交付申請書 | } 京都府地域力再生プロジェクト支援事業併用の場合は
府様式の写しでも可 |
| ② 事業計画書 | |
| ③ 収支予算書 | |
| ④ 労力換算額算定書：小規模枠で該当する場合のみ | |
| ⑤ 事前着手届：該当する場合のみ | |
| ⑥ 申立書（継続申請、備品購入）：該当する場合のみ | |
| ⑦ 団体等の規約 | |
| ⑧ 団体等の役員名簿 | |
| ⑨ 団体の概要やパンフレット等（※）：必要に応じて提出 | |
- ※ A4白黒コピーで対応可能で10ページ以内のもの（冊子類は不可）

6 事業終了後の手続き

事業終了後、速やかに所定の報告書を提出してください。

ただし、平成29年3月に事業を実施する場合等、平成29年3月31日までに報告書を提出することが困難である場合は、別途御相談ください。

採択事業に関する申請書、収支報告書など関連書類は、事業が完了した翌年から5年間保存し、区長、担当区長から閲覧を求められた際には、これに応じなければならぬものとします。

7 その他

- 事業の紹介やイベント告知等については、区庁舎でのチラシ類の配架や、区広報媒体の活用により支援します。また、必要に応じて、取材や記事・写真の提供等のほか、報告会等に参加していただく場合があります。
- この支援事業を広く周知し、活動の輪を広げていくため、採択事業の印刷物等を作成される際には、ロゴマーク（右図）又は「この事業は伏見区区民活動支援事業の補助を受けています」の文言を必ず掲載してください。
- イベント等を実施する際には、貸与するのぼりを掲出してください。



～京都府地域力再生プロジェクト支援事業交付金について～

京都府においても、皆さんの自主的なまちづくり活動を応援しています！

詳細は、京都府府民生活部府民力推進課（TEL414-4452）にお問合せいただくか、京都府ホームページを御覧ください。



地域力再生 交付金

検索

伏見区基本計画重点戦略「融合プロジェクト」について

伏見区基本計画を推進するため、今後 10 年間のまちづくりの基軸となり、各分野を融合して幅広い効果が期待できる次の 3 つの取組を「融合プロジェクト」と名づけ、「伏見ですむ」人・事業者と行政が主体となった取組を重点的に進めることとしている。

1 エコライフ・プロジェクト

環境共生の魁（さきがけ）をめざし、区民が主役のエコライフ活動を提唱する

2 魅力再発見・プロジェクト

地域の魅力や資源を再発見し、「伏魅力」を内外に発信する

3 絆づくり・プロジェクト

地域で活動する人や団体、事業者等の情報共有、交流、サポートを行う

1 エコライフスタイル「伏見ですむ」～エコライフ・プロジェクト～

(1) 事業内容

区民が主役のエコライフ活動の実践に向け、市民活動団体、事業者、行政等の交流・連携を促進しつつ、区民一人ひとりが環境にやさしい行動をするきっかけとなる事業展開を図る。

区民、事業者、大学等で構成する同プロジェクトチームが中心となり、伏見の多彩な人や団体の取組内容を知ってもらうための新たな情報発信を試みるとともに、そこから知り得た「伏見の恵み」を活かした区民参加型の交流イベントを行う。



(2) 平成 27 年度状況

ア 区民にぎわい朝市

地産地消をテーマに今までに当事業で取り上げた農家さんや事業者さんに出展してもらい、地元で採れた野菜やエコにちなんだ特産品（生花、佃煮、餅、蜂蜜等）を販売した。

開催日	来場者数	出店数
6 月 29 日（月）	約 400 人	10 店舗
12 月 18 日（金）	約 500 人	10 店舗



イ 伏見のめぐみプロジェクト

地産地消の大切さなどを実感してもらう機会として、下表のとおり「伏見のめぐみプロジェクト」を開催した。

開催日	場所	参加費	参加者
8 月 29 日（土）	京エコロジーセンター	500 円	24 人
1 月 24 日（日）	京エコロジーセンター	500 円	15 人



ウ エコれば取材

伏見の恵みとなる資源（農作物、水、日本酒、エネルギーなど）や自然に関わる人について、区民公募の「エコれば隊」に加え 27 年度から龍谷大学政策学部清水ゼミの学生が授業の一部として取材調査し、その魅力をホームページ等を通じて広く発信した。また、ホームページ以外の媒体を活用し積極的な情報発信を行った。

○新聞（6 月 30 日京都新聞朝刊、8 月 6 日京都新聞朝刊）



（6 月 30 日京都新聞）



（8 月 6 日京都新聞） ⇒

○情報誌等

- ・エコ見つけ（フリーペーパー） 2000 部作成
- ・伏見いきいき活動センターが発行する情報誌「UTTOCO」に特集記事掲載



○イベントへの参加

- ・伏見ふれあいプラザへの出店
（9 月 6 日シソジュース、ジンジャーエールの販売）



（3）平成 28 年度予定

- ア 区民にぎわい朝市
6 月、12 月に開催予定。
- イ 伏見のめぐみプロジェクト
年 2 回開催予定。
- ウ エコれば取材
年間 17 件以上を目標に実施する。（平成 32 年度 100 件目標）
- エ その他
市民しんぶんを活用した広報を実施。（毎月）

2 「伏魅力」再発見・発信～魅力再発見・プロジェクト～

伏見連続講座 ―ふれて、して、みて伏見―



(1) 事業内容

伏見区では、かねてより多くの大学が公開講座等を実施し、伏見の魅力を多くの市民に伝えてきた実績がある。これらの公開講座に加えて、区内で行われる伏見に関する講演会やフィールドワークを「伏見連続講座―ふれて、して、みて伏見―」として平成23年度から実施している。各々の特色を生かして幅広い分野から座学や伏見をフィールドにした体験学習等を企画・実施し、伏見に関わりのある人々に、伏見の魅力を知る機会を広く提供している。

(参画団体)

- ・龍谷大学龍谷エクステンションセンター
- ・京都聖母女学院短期大学
- ・京都文教大学フィールドリサーチオフィス
- ・京都教育大学
- ・種智院大学
- ・伏見城研究会
- ・伏見楽舎
- ・伏見まるごと博物館
- ・伏見歩き隊
- ・深草ふれあい事業実行委員会
- ・醍醐もちもちいんウォーク企画委員会

(2) 平成27年度開講スケジュール、受講者数一覧

回	開催日	主催者	講座名	定員	受講者数
1	10月17日(土)	龍谷大学	シリーズ「京都と結ぶ街道」	200名	380名
2	10月18日(日)	京都文教大学	『淀古今眞佐子』を歩く 入門編	15名	18名
3	10月24日(土)	種智院大学	大学は地域医療・福祉に何が貢献できるか?①	150名	46名
4	10月30日(金)	京都文教大学	『淀古今眞佐子』を歩く 第4回	15名	17名
5	10月31日(土)	京都聖母女学院短期大学	伏見の造り酒屋 12代目に生まれて	200名	210名
6		醍醐もちもちいんウォーク企画委員会	醍醐もちもちいんウォーク	100名	61名
7	11月3日(火・祝)	伏見歩き隊	150年前の伏見へ	20名	27名
8	11月14日(土)	京都文教大学	まちの会社訪問! ふしみ子ども記者が行く!	16名	4名
9		京都教育大学	シリーズ『不思議の国の庭園-日本の庭再発見』	200名	140名
10	11月21日(土)	龍谷大学	シリーズ「京都と結ぶ街道」	200名	357名
11	11月23日(月・祝)	京都文教大学	伏見の歴史『秀吉の見た伏見の景観』	180名	250名
12	11月28日(土)	種智院大学	大学は地域医療・福祉に何が貢献できるか?②	150名	49名
13		京都聖母女学院短期大学	軍都伏見の形成と終焉	200名	220名
14	12月5日(土)	伏見城研究会	伏見城絵図の成り立ち	200名	99名

回	開催日	主催者	講座名	定員	受講者数
15	12月19日(土)	龍谷大学	シリーズ「京都と結ぶ街道」	200名	316名
16		種智院大学	大学は地域医療・福祉に何が貢献できるか?③	150名	35名
17	1月9日(土)	深草ふれあい事業実行委員会	第13回深草文化交流	200名	200名
18	2月2日(火)	京都教育大学	シリーズ『不思議の国の庭園 - 日本の庭再発見』	200名	126名
19	2月27日(土)	伏見城研究会	秀吉と伏見城・淀城	200名	110名
20	3月5日(土)	伏見まるごと博物館	地域の記事を、歩いて調べて世界に発信しよう	40名	24名
21	3月19日(土)	伏見城研究会	淀城跡発掘	50名	19名
受講数合計: 2,708名					

(3) 広報

ア 受講ガイドの作成

受講ガイド冊子を作成し、区内町内回覧を行うとともに、市役所、各区役所、支所、出張所等で配布

イ 市民しんぶん伏見区版に月ごとのスケジュールを掲載

ウ FM845, みやびじょん「区民ひろば」で紹介

(4) 平成28年度予定

伏見の魅力を学び、広く発信する場として、受講者から期待の声も大きいため、これまでのスタイルを継承しつつ、参画団体によるプロジェクトチーム連絡調整会議を中心に、各団体の連携を深め、さらに質を高めるよう努める。

また、これまでのアンケート結果等を踏まえ、受講者のニーズを講座内容に反映させるとともに、広報もさらに充実を図り、より幅広い層の受講を目指す。



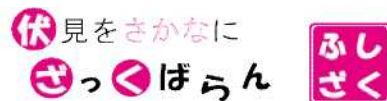
京都聖母学院短期大学での講座



淀地域でのまち歩き講座

3 絆づくり・「伏見力」増進～絆づくりプロジェクト～

①伏見をさかなにざっくばらん



(1) 事業内容

伏見に縁のある方々が、「伏見を盛り上げたい」、「伏見の魅力を発信したい」などの伏見への思いをざっくばらんに出し合う中でテーマを提案し、そのテーマごとにチームを立ち上げ、ワークショップ形式で議論を深め、区民主体のまちづくり活動につなげていくことを目的として、平成24年6月から毎月最終土曜日の午後に定例会を開催。

(事務局) 伏見区役所・深草支所・醍醐支所，京都市まちづくりアドバイザー

NPO 法人 場とつながりラボ home's vi

(協力団体) 京都市伏見いきいき市民活動センター，京都市景観・まちづくりセンター，京都市伏見青少年活動センター，京エコロジーセンター，京都市国際交流会館

(2) 平成27年度実績

ア 概要 (第4期 平成27年4月～平成28年3月)

定例会の運営を参加者主体に！！

- ・定例会の運営について，事務局と参加者が議論し，ニーズを反映した魅力あるプログラムに！
- ・昨年度から定例化したチームリーダー会議において，本体運営に係る提案，方針決定等を委ねることにより，主体性の向上とチーム間の連携及び，イベント等の企画力を強化

参加者のチームを超えた絆の強化！！

- ・参加者全体での活動及び，チーム間連携による活動の機会が増加したことにより，チームの成長及び参加者間の絆の強化につながった。

参加者層の拡大に向けた広報の充実！！

- ・新たな層に広く呼びかけるための取組として，ふしざく参加者が定期的にラジオに出演しての活動PRを新たに行った。(αステーション，三条ラジオカフェ)

イ 開催状況

回	実施日	参加者数	内容
1	4月25日(土)	86名	・参加者の交流を深めるワークショップ
2	5月30日(土)	74名	・参加者による今後取り組みたい事業提案
3	6月27日(土)	67名	・チーム結成のための仲間集め
4	7月25日(土)	70名	・事業提案ごとにチーム結成 ・具体的なまちづくり活動の実践に向けての議論
5	8月22日(日)	62名	・「伏見ふれあいプラザ2015」出展準備 ・各チームの実施するまちづくり活動及びイベントの企画等について議論(以下「チーム会議」)
☆	9月6日(日)	有志 (30名)	・「伏見ふれあいプラザ2015」において，ふしざくブースを開設し，PR活動を実施
6	9月26日(土)	53名	・「ふれあいプラザ2015」活動報告 ・チーム会議の充実

回	実施日	参加者数	内容
7	10月24日(土)	59名	・チーム会議
☆	11月1日(日)	有志 (10名)	・「伏見・お城まつり」において、ふしざくブースを開設し、PR活動を実施
8	11月28日(土)	69名	・各チーム活動の充実と、今後の活動等について、チーム会議での議論 ・他のチームとの連携の模索 ・参加者によるチラシ配布等のPR活動 ・3月の「ふしざく祭り」の準備
9	12月19日(土)	45名	
10	1月23日(土)	69名	
11	2月27日(土)	58名	
12	3月12日(土)	123名	・各チームにおける第4期の活動成果発表と交流の場「ふしざく祭り」を開催
合計		875名	

(3) 平成28年度予定

平成28年4月から、引き続き第5期を開催している。

これまでの取組で、子育て世代の参加が徐々に増え、参加者の年齢層も拡大してきたことを踏まえ、一層幅広い世代が活動に興味を持ち、参加してみたいと思えるような広報や運営手法を検討していく。

さらに、それぞれの世代が持つまちづくりへの思いを、現実の活動につなげていくために、既存チームとの連携を促進することで、互いに学び合い、多面的な活動が行えるよう支援を行う。

スケジュール (予定、いずれも土曜日、13時～16時)

定例会 4月16日、5月28日、6月25日、7月30日、8月20日、9月24日
10月29日、11月26日、12月17日、1月28日、2月25日

成果報告会 3月11日



②深草まるごとつながりネットワーク（通称：深まるねっと）



（１）事業内容

深草のまちづくりに関心をもつ地域住民やNPO法人等に、地域の様々なテーマについて活発な議論を深めてもらうことにより、住民が主体となるまちづくり活動のネットワークを形成し、そこで出てきたアイデアをまちづくりに繋げることを目的とする。

（２）平成２７年度実績

第１回テーマ 「深草のみどり」			
回	実施日	参加人数	テーマ
1	9月 5日（土）	22名	地域資源をいかに魅せる？
2-1	10月20日（火）	11名	深草を歩いてみよう～フィールドワーク～ ●京エコロジーセンター見学コース
2-2	11月29日（日）	39名	●大岩山などでこれまでの取組を知るコース
2-3	12月 5日（土）	27名	●稲荷山探索&魅力発見コース
3	12月12日（土）	16名	深草で何ができそう？～未来型ワークショップ～ 参加者全員で、深草の希望の将来像を示した巨大マップ 「2030FUKAKUSA」を作成しました。



稲荷山探索&魅力発見



参加者全員で深草の希望と将来像を示した巨大マップ「2030FUKAKUSA」を作成

（３）平成２８年度予定

「2030FUKAKUSA」のビジョンマップを元にまちづくりを自分たちの手で形にします。

平成２８年度は、「深草のみどりの保全整備から再生へ」をテーマに深草トレイル大岩山展望所コースに在る大岩神社周辺の整備を行いながら、再生に向けた可能性を追求し、楽しくアクティビに活動します。



平成28年度テーマ 「深草のみどりの保全整備から再生へ」		
回	実 施 日	テ ー マ
1	5月14日（土）	「印象に残る〇〇を見つけよう！～観察編～」 深草トレイル大岩山展望所コースを歩いて現状を観察します。
2	6月 4日（土）	「印象に残る〇〇を見つけよう！～清掃編～」 清掃活動をとおして、深草丘陵の再生に向けた可能性を追求します。
3	7月30日（土）	「印象に残る〇〇を見つけよう！～学習編～」 堂本印象美術館より講師をお招きし「堂本印象という人と作品について」 「堂本印象と深草について」「堂本印象の鳥居の特徴について」などを中心に講演いただきます。
4	8月27日（土）	「印象に残る〇〇を見つけよう！～大人の遠足編～」 堂本印象美術館に出向き、実際の作品を解説いただきながら、堂本印象を深く理解します。
9月以降は、行動することに取り組み、環境整備につなげる予定です。		

③おとなだigo塾

(1) 事業内容

地域の次世代を担う志ある若手住民に対し、まちづくりの知識、手法などについて専門性の高い講座を行い、地域のまちづくり活動の担い手として育成する。

(事務局) 醍醐支所, 京都市まちづくりアドバイザー, 京都市醍醐いきいき市民活動センター, 人づくり21世紀委員会伏見東支部, 一般財団法人 地域公共人材開発機構, NPO 法人 場とつながりラボ home's vi

(2) 平成27年度実績

ア 概要

講座には、参加者同士の交流を深める要素を取り入れたことで、まちづくり活動に関心の高い地域の方々のつながりづくりにも成果を挙げることができた。また、ボランティア活動に熱心な学生等の参加を得ることもでき、これら若者のまちづくりの実践活動への参加へとつなげることができた。

イ 実施状況

回	実施日	参加者数	講座内容
1	6月 6日(土)	36名	おとなの社会見学 ～醍醐ツアー～
2	7月 4日(土)	23名	共感を呼ぶ企画書 ～助成金担当者から聞く～
3	8月 1日(土)	21名	問題がみるみる解ける！ ～思考法～
4	9月 5日(土)	34名	参加者を10倍にする！ ～集客のコツ～
5	10月 3日(土)	29名	聞き手の心に火をつける！ ～プレゼンテーション術～
6	11月 7日(土)	25名	ご卒業、おめでとうございます！ ～活動報告会&交流会～
合計		168名	



講座での意見交換



活動報告会

(3) 平成28年度予定

28年度も引き続き、まちづくりに関する講座を開催するとともに、参加者によるまちづくりの実践活動に繋がるよう、積極的な支援を行う。

世界一安心安全・おもてなしのまち京都 市民ぐるみ推進運動の取組について

1 平成27年度の実績

伏見区においては、「世界一安心安全・おもてなしのまち京都 市民ぐるみ推進運動」の先行実施行政区として、伏見区版運動プログラム「みんなでつくる安心安全のまち伏見」（平成27年3月策定）に基づき、区民・事業者の皆様、警察、消防、区役所等が連携し、様々な安心安全のための取組を実施しました。

伏見区版運動プログラムに基づき、三所それぞれで運動を展開

三所共通

○伏見区出発式（平成27年7月5日）



（伏見大手筋商店街）

○学区の安心安全ネット
継続応援事業補助金○京都市防犯カメラ
設置促進事業補助金○市民しんぶん伏見区版
への安心安全情報掲載

（原則毎月掲載）

○「伏見を美しく！」の取組（環境月間における一斉清掃と連携）
（平成27年6月）○青色防犯パトロール車
による防犯パトロール

○放火防止啓発活動

○区民への安心安全実感
調査の実施
（平成27年12月）○平成27年度
伏見区推進協議会
（平成28年3月9日）

本所管内

○ブロックごとの安心安全
ニュース作成○第3ブロック（向島地区）
での安心安全マップ作成○放置自転車撤去活動
（平成27年8月）○自転車盗抑止啓発活動
（原則毎月3回）

深草支所管内

○学区毎の犯罪発生状況等を記載したチラシ発行



○学生の安心安全の取組



○伏見稲荷大社作法ガイドマップの発行



○観光客向け「おもてなし」マナー啓発活動



醍醐支所管内

○醍醐安心安全ニュースを発行
保育園・学校等を通じ、子育て世帯（約7,100世帯に配布）



○信号機の新設とこどもみまもり隊の活動による子どもたちの安全確保
（春日野小学校前）



○石田駅に電光掲示板の設置



○「知っていますか？あなたのまちの自治会・町内会」チラシを配布（約24,000世帯）



2 平成28年度の取組予定（案）

引き続き、伏見区版運動プログラムに基づく安心安全の取組を実施予定

三所共通

- 1 学区の安心安全ネット継続応援事業補助金
- 2 京都市防犯カメラ設置促進事業補助金
- 3 市民しんぶん伏見区版「きらり伏見」への安心安全情報掲載



本所管内

- 1 防犯マニュアル等による区民の防犯知識等の向上
- 2 地域での安心安全マップ作成
- 3 区民に対する防犯情報の発信
- 4 地域に即した啓発活動の実施



深草支所管内

- 1 地域ぐるみの安心安全なまちづくり
- 2 学生の安心安全の取組
- 3 観光旅行者の安心安全の取組



醍醐支所管内

- 1 醍醐地域の魅力向上・おもてなし事業
- 2 安心安全啓発事業
- 3 防犯意識向上事業



健康長寿・子育て支援に関する取組について

1 健康長寿プロジェクト

区民との共汗で広げる 健康長寿のまちづくり

健康情報の普及啓発を行うボランティア”スリムサポートかなえ隊”や”禁煙サポーター”を中心に、区民主体の地域の健康づくりに取り組む。

その主な活動である「げんき広場」では、運動や食事、禁煙などについて、延2万人を超える区民に情報発信を行っている。今後は広場の参加者が、そこで学んだ健康情報を身近な人に広めることによる更なる健康情報の普及を目指す。

- ・健康情報の普及啓発を行うツール（体操や健康情報に関するリーフレット等）の作成
- ・健康づくりサポーターの育成を行い、取り組み内容や活動拠点の拡大を目指す。
- ・健康づくりサポーターのスキルアップ講座を行い、活動時に参加者に正しい健康情報を伝えるための知識や技術の向上と、新しい活動分野の展開を支援する。



スリムサポートかなえ隊



伏見げんき広場 体操



伏見げんき広場 健康講話



神川げんき広場 体操

2 健康長寿のまち・深草

深草にある多くの地域資源（人・自然・史跡・疏水・公共空間）を生かし、住民がいつまでも笑顔で元気に暮らせる「健康長寿のまち・深草」を創出する。

①深草まるごと健康マップ（仮称）の作成・各戸配布

住民の方に、地域との関わりの中で、身体を動かす健康づくり 活動を積極的に行っていただくことを目的として、ラジオ体操など気軽に参加できる地域の活動や、周辺のみどころ情報を盛り込んだ散歩・ウォーキングコース等を掲載した深草オリジナル情報マップを作成し、深草支所管内の各戸に配布する。

地域のウォーキング同好会や、保健協議会をはじめとした各種団体、地域包括支援センターなどが参加する企画委員会を立ち上げて、情報収集及び検討を行い、みんなに活用してもらえる健康マップを作成する。

②深草疏水の歩いて楽しい環境づくり

深草の魅力ある景観を形成している琵琶湖疏水は、地域の身近な「歩く公共空間」となっており、日々多くの方が利用している。

この疏水を「深草の散歩道」として、地域住民がより一層歩きたくなるような環境づくりを、地域住民と一緒に考え、進めていく。

この場所に相応しい「みんなのベンチ」やウォーキングコースの道標などを、地域住民と一緒に考え、設置し、併せて公共空地の整備（花植え）も行う。

ベンチの設置等に当たっては、ふるさと納税寄付金を活用し、身近で見える事業展開により、寄付者へアピールする。



例えば、
タイルを
貼付けて
座りやす
くする。

地域住民と
共に花壇と
して整備し、
地域が管理



3 健康長寿のまち・醍醐

京都橘大学地域連携センター醍醐中山団地分室と、醍醐地域の健康づくりサポーターやおとなだいご塾参加者等の地域住民、学生ボランティアとの協働により、「健康長寿のまち・醍醐」の実現に向けて、醍醐地域におけるライフステージごと、分野ごとの健康づくりを推進する講座・イベント等や、広報普及活動を実施する。

①ライフステージ等に応じた健康づくりの推進

ライフステージ（幼少期、青少年期、高齢期等）や分野（食生活、運動等）に応じた健康づくりを推進する。とりわけ、健康寿命の延伸のためには、若いうちからの健康づくりの取組が重要であることから、青壮年層に対する健康づくりへの意識啓発や実践に繋がる取組を進める。



【保育園での「もちビクス」の様子】

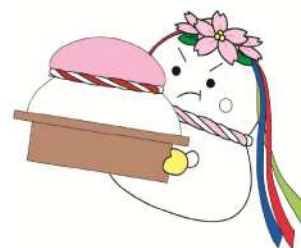
②健康づくりに関する情報発信の充実

健康づくりへの地域住民の関心を高めるために、「健康長寿のまち・京都市民会議」とも連携しつつ、各事業の効果的な情報発信に取り組む。

また、醍醐地域のウォーキングマップ「京の醍醐めぐり」について、醍醐地域内外の方に一層親しんでもらえるマップとして、健康づくりにも観光向けにも活用を進める。

③地域・大学との連携による健康づくり事業の企画・開催

健康づくりサポーターである「DAIGO☆もちもち」が定期的を開催しているもちビクス体操、ウォーキング、筋トレ、脳トレ等の健康づくり事業をベースとして、幅広い年齢層の市民の事業への参加を促すため、京都橘大学地域連携センター醍醐中山団地分室の協力を得て、分野ごとの専門知識の活用や学生ならではのフレッシュな感性を活かした健康づくり事業の展開に、おとなだいご塾の塾生とも協働し、地域住民・大学・行政が一体となって取り組む。



4 「ふ・し・み」子育て支援プロジェクト

①子育て支援情報の提供・広報の充実

各保育所・幼稚園・児童館等多数の子育て関係機関の協力のもと、入園先の選択や地域での子育てに役立つ情報が満載の情報誌を新たに発行する。また、民生児童委員さんが、地域の赤ちゃんが生まれたご家庭を訪問し、子育て情報等を提供する「すくすくふしみっ子」事業について、新たに可愛らしいキャラクターが選定されたので、新情報誌も含め積極的に事業広報に活用し、家庭訪問希望者の拡大につなげていく。



- ・子育て情報誌の発行
- ・すくすくふしみっ子訪問事業の広報の充実：新たなキャラクター「ふ・し・み三兄弟」(仮)によるPRを実施

②プレイルームで遊ぼう

保健センターのプレイルームを活用して、保健センターと子ども支援センターが保育所・児童館と協働し、遊びを通じての子どもとの関わり方について、保育士等と保護者が一緒に考える場とするなど、育児不安の軽減につなげる。

- 日時：金曜日の午前中
- 会場：母子手帳の交付や乳幼児健診で親しまれている保健センターのプレイルーム
- 対象：0歳～就学前の児と保護者
- 内容：保育士等による親子遊びをととしての育児相談、保護者同士の交流



5 子育てしたいまち・深草

①「吉兆くんの子育て応援」の充実

福祉事務所と保健センターの連携をより一層密にし、妊娠期からの子育てに役立つ情報提供の更なる充実を図る。

地域の子育て中のお母さんからの有益な情報等も盛り込んだ「子育て情報ハンドブック」を主任児童委員が届けるなど、地域ぐるみで子育てを応援し、「子育てしたいまち・深草」の実現を目指す。

「吉兆くん子育てSOS」グッズとして、子育ての緊急時に相談できる機関の連絡先等を生活用品（例：マグネットクリップ）に記載したものを新たに作成、配布するなど、取組の更なる充実を図る。



深草ふれあいランド風景
※年2回開催、27年度は延べ
466人が参加



「吉兆くん子育てSOS」
マグネットクリップ（イメージ）

②吉兆くん深草の魅力発信！

地域の取組を様々な形で支援するため、マスコットキャラクター「深草うずらの吉兆くん」の着ぐるみやイラストを、地域のイベント等の盛上げ役や和やかな雰囲気づくりに使用し、地域の取組を情報発信する。

・地域の各種団体の活動や学校等のイベント、季節の情報などをフェイスブック「深草うずらの吉兆くんのページ」に掲載し、深草の情報・魅力発信を行う。

【参考】これまでのフェイスブック掲載件数

約100件（平成27年11月末現在）※概ね週2回更新

・「吉兆くん深草交番署員」による深草地域の「安心・安全」の活動

6 地域を挙げて支える「だいごっこ」の育み

（醍醐地域における子育てネットワークの連携強化）

保育園，こども園，幼稚園，小学校，児童館，民生児童委員等の地域の子育て応援者が連携し，地域を挙げて「だいごっこ」の育みを支える風土づくりを進めることで，安心して子育てができる「子どもの笑顔があふれるまち醍醐」の実現に取り組む。

①子育て支援ネットワーク機関の取組

・ 醍醐地域の10校区において取り組んでいる，地域と子育て機関の連携による「赤ちゃん訪問」（5学区）や「子育てサロン事業」（5学区）の実施学区を拡大し，一層の子育て支援活動に取り組む。



赤ちゃん訪問時に渡す「お祝い品」

②取組の定着に向けた研修・啓発

・ 保育園，こども園，幼稚園，小学校，児童館の醍醐地域の子育て関係機関の関係者で構成する「だいごっこ育み委員会」の主催により，子育て支援機関が一堂に会し，施設の垣根を越えて子どもと子育て支援に関する課題共有と一層の連携を図るための研修・交流事業を開催し，地域課題，子育て情報等の意見交換を行い，参加団体全員が共有することによって，取組の定着と拡大，レベルアップを図る。

③だいごっこ絵画展

・ 『地域を挙げて支える「だいごっこ」の育み』のシンボリック事業である「だいごっこ絵画展」に，醍醐地域の子育て関係機関が一致団結して取り組む。
（会場：パセオ・ダイゴロー及び地下鉄醍醐駅，石田駅，小野駅）



観光振興に関する取組について

1 伏見南部の観光振興

(1) 事業の概要（趣旨・目的）

伏見区には、人気の観光スポットである伏見稲荷大社に観光客が集中しているが、魅力あふれる観光資源がある伏見南部地域（旧伏見市周辺）への誘客は弱い状況である。

そこで、当該地域に観光客を呼び込むため、大学・地元・行政が一体となって、観光客に日本酒や風情ある街並みなどの観光スポット等の魅力を発信し、観光振興につながる取組を推進する。

(2) 取組の経過など

27年度については、京都文教大学が中心となり、伏見7商店街、伏見観光協会、行政が参画するプロジェクトを立ち上げ、その中で、地域の魅力・観光資源を再確認するとともに、地域の魅力を今まで以上にPRする手法などを協議した。

まず、初めての具体的な取組として、バスのダイヤ改正（参考①）が行われることを契機とし、同日に行われる既存事業と連携したPR（参考②）を行った。

今後も、魅力あふれる地域資源を活かし、市バスなどの公共交通機関を活用した観光モビリティマネジメントを推進していくための具体的な取組策などを検討していく。

なお、将来的には、周辺地域との連携を視野に入れた取組も検討する。

（参考）

①京都市交通局バスダイヤ改正（平成28年3月19日）

- ・伏見南部地域と京都駅・伏見稲荷を直通する路線の新設及び既存路線の一部延長による試験的運行開始



②バスダイヤ改正に合わせた既存事業との連携した取り組み

- ・第10回伏見の清酒～新酒蔵出し～日本酒まつり
案内ビラでの市バス路線周知及び市バス車内での案内ビラの掲示。



2 深草トレイルマップ「つれづれ深草ぐるりん歩」(別紙参照)

3 醍醐もちもちいんウォーク ～親鸞の道しるべ・日野の里を訪ねて～

日時 平成27年10月31日(土) 9時から12時まで

場所 法界寺 → 日野誕生院 → 萱尾神社 → 恵福寺 → 平重衡の墓 →
一言寺 → 善願寺

講師 特定非営利活動法人 京都観光文化を考える会・都草



少し冷え込んだ秋晴れの朝，南山城学園和光を出発。



醍醐法界寺では，国宝阿弥陀堂の中でご住職の説明を伺いました。



日野誕生院では，回廊を巡り本堂に入りました。恵福寺では，真新しい本堂でご説明を伺いました。



コース終盤で，小高い丘の上の一言寺を訪問。
山門から望んだ醍醐の街並みは，ウォークの
疲れを癒してくれました。



もちもちいんがゴールでお出迎え。
さわやかな秋風の中，多彩な日野の歴史に触れた
一日でした。